



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度 国際ロータリーのテーマ

2016年



人類に 奉仕する ロータリー

Rotary Serving Humanity

R.I 会長 ジョン F. ジャーム

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝 樹

会長 吉田 栄佐 幹事 柳 明彦

クラブ会報・情報委員会 平岩千鶴子・岡部信一郎・日野昇・桑原志郎

11月28日号

第3006回例会

(11月21日(月) 第3例会)



楽しい例会・待ち遠しいロータリー

- | | |
|--------------------------|--------------------------------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 幹事報告 |
| 2. ロータリーソング斉唱 それでこそロータリー | 8. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 9. 卓話
「渡辺崋山と桐生」
崋山と歩く会 岡田 幸夫 様 |
| 4. RYLA修了証書授与 | 10. 点 鐘 |
| 5. ロータリー情報アワー | |
| 6. 会長の時間 | |

** 来訪者紹介 **

崋山と歩く会 岡田 幸夫 様
米山奨学生 沈 軼驊(シンイカ) 君

** RYLA修了証書授与 **

10/1(土)~2(日)に開催されたRYLA研修については10月24日号にてご紹介させていただきました。

修了証書の授与対象者は次の方々です。

桐生ローターアクトクラブ

会長	清水 大 君
幹事	服部 匡祥 君
	毒島 紗耶 さん
	笹口 真希 さん
	沈 軼驊 君



** ロータリー情報アワー **



堀明 君

今月は、ロータリー財団月間に当りますので財団の情報をと思いましたが、当クラブでは地区の財団委員会に二名出ていますので財団の話は、地区委員さんをお願いする事にいたしまして、今回は前例会で紹介されました青少年交換学生の事についてお話をしたいと思います。

青少年交換プログラムは、国際理解と平和を推進する最も効果的方法であり、海外の人々と交流し、異文化を体験する事により、生涯の国際理解の種を播く機会を多くの青少年に提供し、親善大使となる為のプログラムあり、学生は他国での生活を経験して、世界に対する視

野を広げ又、他国の教育を体験する事で人間的にも成長を遂げます。さらに、他国からの学生との交流を通じて、受入れクラブ、ホストファミリー、そして総ての会員も貴重な体験ができます。

青少年交換の始まりは、1920年、ヨーロッパの少数クラブの間ではじまり、1950年代には、相互交換の今の青少年交換の原型へと発展して、1972年に国際ロータリーの推奨プログラムになりました。今日では、毎年8,000人以上の青少年交換学生が海外に渡り、およそ80カ国で生活し勉学に励んでいます。

青少年交換プログラムは、地区ガバナーの監督の下に地区レベルで運営され、学生の派遣と受入れの為に支援体制を地区が築きます。地区内RC、ロータリアンとその家族、ホストファミリー、全ての会員は、青少年交換活動に参加して貰う事で大きな感動を得る事ができ、その感動がプログラムを成功させる為の要因のようです。

第2840地区では、アメリカと交換プログラムを行っています。言葉の通り交換ですので、相互型の受入れが条件となります。当クラブでは、柴崎葵衣さんを一年間派遣しますので、アメリカの交換学生を一年間受入れしなくてはなりませんが、受入れについては、桐生の5RCの合同事業になっていますので、今後詳細が決まり次第発表あると思います。

桐生クラブでも一年交換学生の派遣をH8年4月からH9年3月の間森倫子さん(ドイツ)へ、H10年7月からH11年7月の間猪狩伸平君(ブラジル)へ行っています。夏季交換学生の派遣は、S44年からH26年の間に15名派遣しています。

** 会長の時間 **



本田雄一郎副会長

【報告】

・森末廣君が次年度のRI2840地区国際奉仕委員長に任命されました。

- ・11/14(月) 第5回定例理事会 桐生倶楽部2号室
- ・ " 桐生5RC会長幹事会 割烹すみ

【予定】

- ・本日 群馬大学理工学部外国人留学生との懇談会
18時～ 桐生キャンパス工学部会館にて
- ・11/23(祝) 桐生RC秋のゴルフコンペ 桐生CCにて
- ・ " 桐生西RC創立45周年式典
桐生プリオパレスにて
- ・11/25(金) 足利RC・桐生RC合同夜間例会
蓮岱館にて
- ・米山奨学生 沈軼驊君に奨学金を授与



** 幹事報告 **

- ・桐生商工会議所より就退任の挨拶状が届いております。
- ・豊川ガバナー事務所より「第32回茶の湯研修会」のご案内が届いております。
- ・藤岡RCより「第17回少年少女合唱団群馬県フェスティバル」の招待状が届いております。
- ・米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いております。
- ・日本てんかん協会より「からっかぜ」が届いております。
- ・桐生西、桐生中央、桐生赤城の各RCより週報到着。

** 委員会報告 **

□ 出席委員会

本日の出席(平成28年11月21日)

総員 69名 : 出席 37名

平成28年11月14日例会 修正出席率:78.12%

□ ニコニコボックス



- ・本日吉田会長不在の為、副会長本田雄一郎が代行いたします。お手やわらかにお願いします。
本田雄一郎副会長
- ・前原会員、桑原会員に昨日のえびす講で大変お世話になりました。

須永博之 君

- ・地区国際奉仕委員長になりました。よろしく願い致します。

森末廣 君

**** 卓 話 ****

「渡辺華山と桐生」

華山と歩く会 岡田 幸夫 様



◇ テキストは手製資料と「華山と歩く桐生のまち」を使用します。

◇ 渡辺華山と『毛武游記』を巡る疑問と謎

1. 天保2年に華山が桐生に来た目的とは？

この年秋に続けて三度の旅…厚木・『游相日記』、桐生・『毛武游記』、熊谷・『訪販記』に出た。

2. 『毛武游記』は華山のどんな思いで書かれたのか？

… 現在は毛武游記上巻しか残されていない。

… 桐生に滞在した26日間、華山は何度も徹夜し、1日に30キロも歩き片時の時間もムダに過ごしていない。

3. 華山の妹茂登は桐生新町の3代目岩本茂兵衛に嫁いでいる。

その後の岩本家はどうなったか？岩本家は途絶えてしまったが、その家屋敷跡は今日に残されている。

4. 幻となった根本山神社参拝

当日悪天のため急きょ中止となった。根本山神社は江戸で評判だった。

5. 華山が桐生に来たのは1回なのか3回なのか？

6. 『毛武游記』から見えてくるもの

当時の桐生の様子、食べ物、織物業、気候(ボクリツカケ)、松…

7. その後の華山…10年後には切腹して死んでいる。

一体何があったのか？…家老、蘭学、西洋事情研究、蛮社の獄

8. 天保という時代と渡辺華山の果たした役割

**** 点 鐘 ****

□ SAA 今日の食事とお花 / ご連絡

